

化学療法施行前の B 型肝炎ウイルス既往感染確認

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は化学療法施行前の B 型肝炎ウイルス既往感染確認時に情報提供を行った事例を元にしたプレアボイド報告を紹介いたします。

患者背景

B さん



・膵体部癌に対し初回 GEM+nab-PTX 投与目的で入院

薬剤師がカルテを確認

化学療法施行前に B 型肝炎ウイルス既往感染の検査は必須だけど、まだ測ってないみたいだなあ。



医師



B 型肝炎ウイルスの再活性化はときに致死的となりますので化学療法施行前に関連項目の検査をすることができますでしょうか？



そうでしたね。HBV の既往感染を確認する必要があります。HBc 抗体と HBs 抗体を検査項目に追加しましょう。

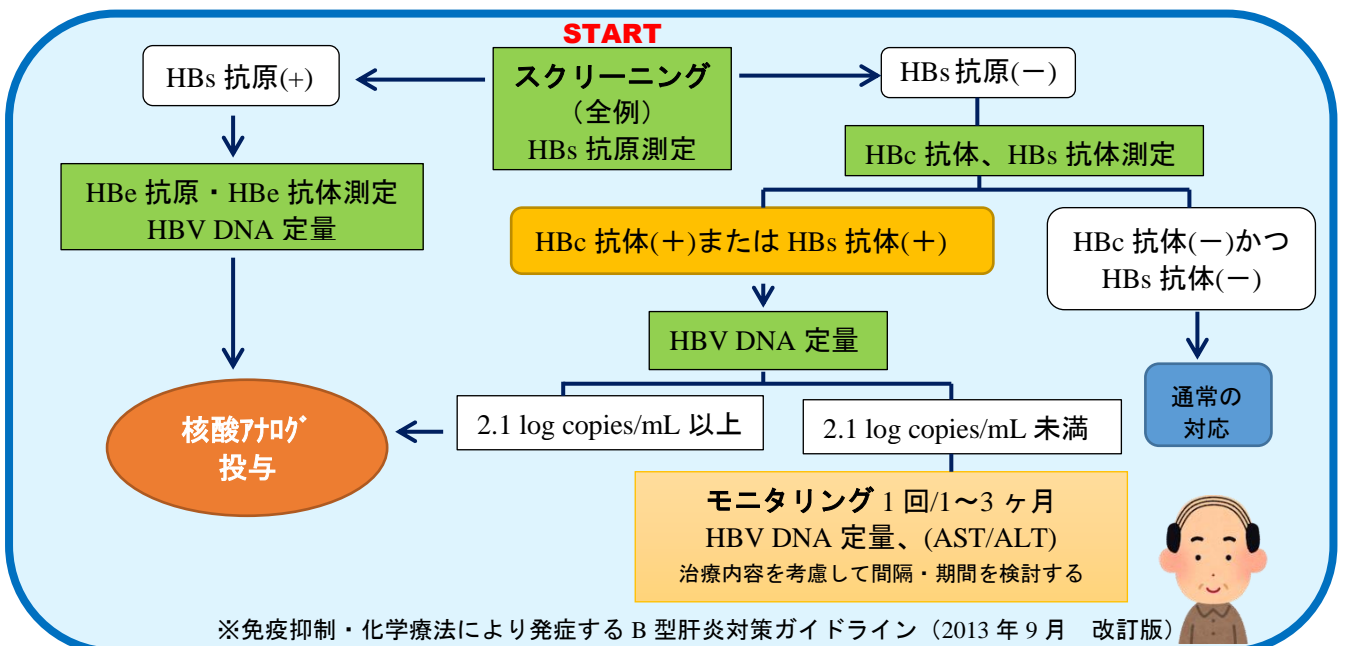


よろしくお願いします。



HBc 抗体と HBs 抗体、どちらも陰性でした。予定通り化学療法を施行したいと思います。

化学療法施行予定患者に対し B 型肝炎ウイルス抗体の測定状況を確認し、安全かつ有効に化学療法を施行するために関連検査を依頼し、適切な薬物治療へ貢献できた。



※免疫抑制・化学療法により発症する B 型肝炎対策ガイドライン (2013 年 9 月 改訂版)